

〈喫煙室〉

ゴルフダイヤリー

江戸崎町

企画財政課

宮本 隆良



ここに古めかしい1冊のゴルフダイヤリーがある。ページを開くと、1971年5月15日 江戸崎カントリー倶楽部 143(75・68)と記されている。

これは、まぎれもなくわたしが始めてゴルフ場でプレーしたときのスコアである。見るも無惨なものであった。あのときのことを思いおこすと自然に笑いが出てしまい、懐かしく、しばしひページを開きながら当時を思いおこしていた。

初めて立ったティー・グラウンドでの記念すべき第1打——。目の前に広がっている緑のフェアウェーのはるか遠くを眺め、自分のボール軌道を予測しながら、ドライバーを持ち、「ブルン、ブルン」と振り自分のフォームをチェック。このときです、周りの仲間から何やら笑い声が出ていたのです。別に気にもとめず、さっそうとティー・アップをシアドレスに入った。ボールに一点を集中し、スイングプレーンに入ろうとしたときです。

今の笑いはもしかして……、しかし、ここまできたら後にもどるわけにはいかない。大きく振りかぶり、こん身の力で一振——。結果は、そのもしかして……であった。飛んだボールは、わずか10㍍弱というところであろうか、やっとティー・グラウンドからころがり落ち、みごとなフェアウェーキープだった。

記念すべき第1打を打ち終え、にっこりした顔で得意げにティー・グラウンドを降りるという筋書きは、いっきにくずれ、どん底に落とされた状態となり、いる場所を失っていた。

「気を取り直して、次がんばれよ」という友の声も、たいしたなぐさめにはならなかった。その後の第2打、第3打も、先に書いたスコアだっただけに想像を絶する過酷な戦いとなった。あんなに広いフェアウェーを1度も使わず、すべて林の中でのプレー。打っても、打ってもグリーンはほど遠く、連続池ポチャや連続OBは毎回のように続き、プレー途中にして棄権したい気持ちになつたほどであった。

学生時代から、どんなスポーツ競技でもそれなりにこなし、今回もある程度の自信はあっただけに、このときの屈辱は因りしれないものとなった。

なんとかかんとか最終ホールを終え、くたくたに疲れてクラブハウスにもどった。ゴルフというスポーツの難しさと、奥の深さをしみじみと感じながら、学生時代に所属していたクラブの監督さんが口ぐせのように言っていた言葉を思い出していた。

「おまえらみたいに、センスのないやつは、とにかく練習して体でおぼえるしかないんだ——」当時のわたしはまさにそのとおりだと思った。そして、その後狂ったようにゴルフの練習にはげんだ。ゴルフ入門書をかたっぱしから読み、家の庭に練習用のネットを張り、仕事へ出かける前、そして、仕事から帰ってからと、体のあいている限りクラブを振り、ボールを打った。周りの人からも感心されるほど熱中してクラブを振り続けた。

手のひらのまめも、1つ、2つと増え、しらずしらずのうちに堅く盛り上がり、何重にもなって大きなタコとなるほどであった。週末には、打ちっぱなしの練習場にも良く通った。自分で納得のいかないときには、1日中練習場にいたということもあった。

思いおこすと、よくもあんなにまでして練習したものだと、われながら感心するほどである。そのかいあって、腕まえの方もますますとなり、桜川村のKゴルフクラブのメンバーになって、ワンラウンド76(39・37)という自己最高を記録することもできた。しかし、1980年3月をもって中止している。

このときのことは、その後の自分にとっても、やれば出来るという大きな自信となり、いろいろな分野に生かされたような気がする。今はクラブを握ることもないが、子育ても終わり今一度『ナイス・ショット』という言葉を思い出してみたい今日この頃である。

【新着資料案内】

この資料は、平成2年1月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。

閲覧室 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係			
昭和62年 全国物価統計調査報告 第4巻 地区類型編 その1~その6	総務省	昭和63年度 茨城県歳入歳出決算審査意見書 茨城県基金運用状況審査意見書	茨城県監査委員
第5巻 小売物価分布編	"	職員の給与等に関する報告、勧告及び意見 平成元年10月13日	人事委員会
第7巻 流通経済編 その1~その2	"	職員の給与等に関する報告、勧告及び意見 平成元年10月	"
第8巻 卸売物価分布編	"	年報 1988 (第4号)	こども病院
昭和63年 学校基本調査報告書 (高等教育機関編)	文部省	県内市町村関係	
昭和63年 人口動態統計 中・下巻	厚生省	統計しもつま (昭和63年版)	下妻市
昭和63年 農林水産業に関する地域分析書総覧	農林水産省	都道府県関係	
昭和63年 工業統計速報	通商産業省	昭和62年 宮城県の県民所得	宮城県
昭和63年 商業統計表 第1巻 産業編(総括表)	"	山形県の工業 昭和63年	山形県
第2巻 " (都道府県)	"	第36回 埼玉県統計年鑑 平成元年	埼玉県
昭和63年 陸上出入貨物調査	運輸省	埼玉県市町村勢概要 平成元年	"
昭和63年 郵便行政統計年報 為替貯金編	郵政省	東京都社会指標 一個別指導一	東京都
食糧管理統計年報 昭和63年	食糧庁	昭和63年 東京都鉱工業指數年報 昭和60年基準	"
原子力安全白書 平成元年度版	原子力安全委員会	昭和63年 工業統計調査結果表	富山县
茨城県関係		石川県民所得 昭和62年度	石川県
平成元年9月27日開会	財政課	昭和63年 長野県鉱工業指數 —昭和60年基準改定—	長野県
平成元年第3回茨城県議会定例会議案	"	昭和62年 しまねの県民所得	島根県
平成元年度予算に関する説明書	"	昭和62年度 県民経済計算	山口県
平成元年第3回茨城県議会定例会議案概要説明書	"	図書・資料目録 昭和63年10月1日~平成元年9月30日まで	徳島県
平成元年11月29日開会	"	昭和63年 佐賀県の工業	佐賀県
平成元年第4回茨城県議会定例会議案	"	公社・会社・団体等関係	
平成元年第4回茨城県議会定例会議案概要説明書	"	地方財政要覧 平成元年12月	地方財政制度研究会
平成元年第4回茨城県議会定例会議案(第2級)	"	道路交通経済要覧 平成元年度版	道路経済研究所
平成元年度予算に関する説明書	"	関東の道	関東建設弘済会
平成元年度予算に関する説明書 概要説明書 (第2級)	"	平成元年 冬のボーナス支給予測調査結果報告	創茨城県中小企業振興公社 中小企業情報センター
昭和63年度 昭和63年度茨城県歳入歳出決算書	"	茨城大学地域総合研究所年報	茨城大学地域総合研究所
昭和63年度 昭和63年度決算に関する付属書類	"	市区町村別自動車保有車両数 平成元年3月末現在	創自動車検査登録協会
消防防災年報 平成元年	消防防災課	積載量別・使用者の産業職業別(貨物車) 自動車保有車両数 平成元年3月末現在	"
昭和63年度 主要施策の成果に関する報告書	企画調整課		
平成元年度 土地利用動向調査	水・土地対策課		

経済動向

国内の動き

● 「円高シナリオ」狂う

円高待望論が、がけっぷちに立たされている。1月9日の東京市場では、米国のプライムレート(最優遇貸出金利)が0.5%引き下げられて10%に低下したのに円高に結びつかず、債権、株、円相場がそろって急落した。金利低下(債券相場の上昇)、株高を促す「夢よ再び」の円高シナリオは

日本の政局混迷懸念も加わり、急速に支持を失いつつある。債権市場では投資家が損を抱え、株式市場は調整局面入りと、マーケットには『逆風』が吹き始めたようだ。

(日経 1月10日付)

● 対米不均衡是正、立ち遅れ

日本の貿易黒字が全体として順調に減少している一方で、対米貿易不均衡は正の立ち遅れ感が鮮明になってきた。86年から3年連続で60%台にあった輸出超過額(通関・ドルベースの貿易黒字)全体に占める対米輸出超過額の比率が89年は70%台に乗せた模様。輸出全体に占める対米輸出の割合(対米輸出依存度)も89年は3年ぶりに上昇したとみられ

る。円安による輸出採算の向上で企業は再び輸出に力を入れており、90年も対米貿易収支が改善する見込みは薄い。不均衡は正で米国は結果主義的な志向を強めており、対米不均衡は正の遅れが数字にはっきり表われると米国の対日市場開放・構造調整圧力が一層強まりそうだ。

(日経 1月16日付)

● 一般政府の貯蓄超過、GNP比2.9%に拡大

日米構造協議で米国が日本の問題点として挙げている貯蓄投資バランスの貯蓄超過(黒字)が拡大している。経済企画庁が1月9日発表した「1989年経済回顧と課題」によると、国と地方、社会保障基金を合わせた一般政府の88年度の貯蓄超過は名目国民総生産(GNP)の2.9%の規模に達

し、最近のピークである73年度(2%)を上回ったばかりでなく、現行統計のある55年度以来最高となった。好景気や資産価格の上昇を反映した大幅な税収増加の一方で公共投資の伸びが鈍いのが主因。投資の積み増しを求める米国の意見はさらに強まりそうだ。(日経 1月10日付)

県内の動き

● 三菱油化、エチレン設備を新設

三菱油化の吉田正樹社長は1月8日記者会見し、鹿島事業所(神栖町)に年産45万tのエチレン設備を建設すると発表した。計画によると、総投資額1050億円、90年7月に着工、92年半ばにエチレン生産能力30万tの新鋭設備と、誘

導品設備を完成させる。さらに需給と景気動向を勘案しながら早急にエチレンの生産能力を45万tに引き上げるとしている。(日経 1月9日付)

● 日立港の物流高度化基盤施設、民活法適用

運輸省は1月18日、茨城県などが出資する第三セクターの日立埠頭が昨年10月から日立港で整備を進めている物流高度化基盤施設に関して、「民間事業者の能力の活用による特定施設の整備の促進に関する臨時措置法」(民活法)に基づく特定施設として認定すると発表した。同社の申請が

受け入れられたもので、認定日は1月19日。民活法に基づく特定施設としては、これまで運輸省港湾局関係だけで7件が認定されているが、高度化する物流ニーズに対応した拠点施設となる物流高度化基盤施設の認定は今回が初めて。(日経 1月19日付)